

植田委員 説明資料

令和5年12月20日（水）

第1回 クールジャパン・アカデミアフォーラム

1. これまでの取り組み紹介

植田淳子 (UEDA Junko)

- ・2004年から2014年まで

NPO法人 大分県安心院町グリーンツーリズム研究会
の

事務局にて、農泊推進、イベント開催、情報発信
人材育成に関する業務を実施

- ・2016年から2021年まで

和歌山大学 食農総合研究教育センターにて

農業や農村・食に関わる研究・

農家女性の活動に関する研究を行う

(現在は、ヨーロッパの農家女性の活動に着目)

2023年現在は、大学の客員教員として研究を継続

○グリーンツーリズムの推進



農村のそのままの家に滞在。
農泊の推進



よくきたね！
ゆっくり、していきよお～！

農家の暮らし
希望があれば
料理や農作業も
体験！

こんにちは～
遊びにきました



町の
情報提供



移動は地域の
タクシーや
バスを利用



食事は、農家で一緒に作り食べることも。
希望があれば、地域のレストラン等を活用。
酒類は、地域のお店で、購入。



お風呂は
地域の温泉
や入浴施設
等を利用。

買い物やお土産購入は
地域の直売所やお店等を利用。



旅館やホテル等
既存の宿泊施設と
棲み分けて共存



- 人や利益を、地域で循環する仕組み（地域に還元）
- 地域の中での、連携を構築。

2. 現在、感じている課題

① 後継者不足

- ・ 農業・農村の後継者不足
- ・ 空き家の増加

② グリーンツーリズムの質の向上

- ・ 農家の人々の意欲が停滞
- ・ 農家女性の学びの場の創出